



蒸発器用ポンプ15台の洗浄水を大幅に削減

カナダの製紙工場のソーダ回収ボイラの燃料として黒液を濃縮するプロセスにおいて、グランドパッキンへのフラッシング水が黒液に大量に加水していました。AESSEAL® は蒸発器用ポンプ15台に対してメカニカルシールへのアップグレードを提案しました。

グランドパッキンの使用により余剰な洗浄工程が発生するため、頻繁なメンテナンスやポンプの交換が必要となっていました。蒸発器の稼働効率が、ソーダ回収ボイラの処理量と稼働効率に悪影響を及ぼし、パルプ生産率が低下していました。

AESSEAL® は、FIDC™デュアルシールおよび25L水管理システムを提案しました。このシールシステムは、比較的簡易な低圧用途において最長5年以上に渡り定期的なメンテナンスや細かい調整をほとんど必要としないため、今回の課題解決に最適であると考えたのです。

本シールシステムの導入により、余剰な洗浄水を実質的に排除することができました。これにより投資回収はわずか2か月程度で、さらに年間8千万円のコスト削減が見込まれると予測されました。その後の4年間で蒸発器稼働効率化とメンテナンス負荷低減を含めて、3億2千万円のコスト削減が実現しました。

さらに、工場内を新しい水管理システムにアップグレードした結果、控えめに言っても年間12万tの節水を実現することに成功しました。

「莫大なコスト削減と節水の成功」

業界:	製紙
製品:	FIDC™ および水管理システム
アプリケーション:	蒸発器用ポンプ
水の節約:	毎年12万 t
節約:	3億2千万円
参照番号:	CS0026_JP

